

3/15

深田神社春祭「ガウンガウン祭」開催



深田神社で、ガウンガウン祭が開催されました。五穀豊穡を祈る祭りで、県の無形民俗文化財にも指定されています。

テチヨ（父親）とカカ（母親）、太郎、次郎の親子が登場し、軽快なやりとりを交えながら、田つくりの様子を再現します。水田の畦を塗るしぐさや、大暴れる牛を追いかけるなど、即興的でユーモラスな演技が観客の笑いを誘っていました。

また、昨年に続き、串木野高校の生徒が巫女姿でお菓子の販売をしたり、奉納のお手伝いを行いました。

3/22

羽島崎神社春祭「太郎太郎祭」開催



羽島崎神社で、県指定無形民俗文化財の「太郎太郎祭」が開催されました。会場には多くの観客が訪れ、豊漁豊作子どもたちの健やかな成長が祈願されました。

祭りでは晴れ着の子どもたちが小さな船を持ち、船唄とともに海に見立てた境内を周回する「船持ち」が披露されました。その後、太郎とテチヨ（父親）のユーモラスなかけあいが特徴の田打ちが行われ、会場は笑いに包まれました。

氏子総代会長の寺師さんは「担い手の高齢化などの苦労もあるが、地域の方々の協力で続けられている。当日は雨が心配されたが参加者の熱意で船持ち・田打ちとも境内で奉納できた」と感慨深く語っていました。

4/1
~2

串木野新港に新幹線「つばめ」がやってきた



九州新幹線全線開業 15 周年プロジェクト「つばめの大冒険」として、2016 年の熊本地震で被災した新幹線車両「つばめ」が九州各地を船で航海するなか、4 月 1 日に串木野新港へ寄港しました。

1 日夜にはライトアップ、翌 2 日には見送りセレモニーが開催されました。セレモニーでは、地元チアリーダーングクラブや高校生による出港合図式等が行われ、市内外から訪れた多くの人に見送られながら、次の寄港地、鹿児島本港北ふ頭へと出発していきました。

3/15

自衛隊入隊者壮行会を開催



自衛隊家族会主催の 4 月入隊予定者壮行会が開催されました。

市長や市議会副議長、自衛隊鹿児島地方協力本部薩摩川内出張所長から激励のことが寄せられ入隊を応援しました。2 名の入隊予定者は「仲間と切磋琢磨しながら自衛隊の仕事を全うしたいです」と抱負を述べました。

日本の安心安全な社会を支えるため、2 名の方の活躍が期待されます。

3/5

戦争を語り継ぐ出前授業



戦争を語り継ぐ会による戦争を語り継ぐ出前授業が市来中学校で開催されました。

これは本年度の修学旅行で長崎を訪れる予定の1年生を対象に、その事前学習として行われたものです。

会員の中間さんと中山さんの実体験をもとに語られる戦争の悲惨さ、恐ろしさや、戦争に関連する道具・資料から、生徒たちは戦争当時に思いを馳せていました。

中間さんは、「私が元気なうちにたくさんの生徒に話をしていきたいです。今年は地元の学校を訪問できてよかったです」と話されました。

この出前授業は、羽島小5・6年生、串木野小6年生、照島小5年生にも行われました。

3/8

第49回市地域女性連善意バザー



市地域女性連善意バザーがいちきアクアホールで開催されました。販売開始の9時前には会場入口に長蛇の列ができ、市民の皆さんも心待ちにしている様子でした。また、本年度は神村学園専修学校日本語学科の留学生8名も販売のボランティアとして参加しました。

バザー当日、販売を手伝った市PTA役員の高原さんは、「朝から多くの方が来られていて、バザーが市民の皆さんに広く知られていると感じました。皆さんが楽しそうに商品を選んでいる様子も見られ、このバザーが長く続いてほしいと思います」と話していました。

バザーの益金は、市内小・中学校、串木野特別支援学校、神村学園初等部へ図書費等として寄贈されます。

2/26

学校応援団だより 串木野小学校～さくらさくらが弾けたよ～



琴の「生田流」師範、梅北玲子さんの指導の下、串木野小学校4年生が琴の演奏に挑戦しました。

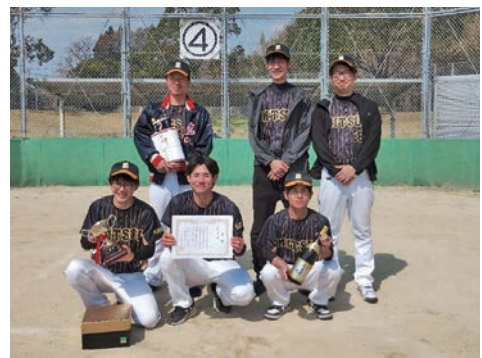
琴は13本の弦があり、指に爪を付けて弦番号に沿って弾き演奏する楽器であることなど、琴の基礎知識を学びいざ実践へ。

「さくら さくら」を課題曲に、一人ひとりが琴の練習を行い、最後には代表者数名が演奏を披露しました。短時間の練習にもかかわらず、見事な演奏を成功させ、琴の優しい音色で一足早く春を感じることができました。

児童たちは日本古来の和楽器に対する理解を深め、魅力を感じつつ、音楽を楽しんでいました。

3/1

秋季職域ソフトボール大会



- 日時 3月1日(日)
- 場所 三井串木野グラウンド
- 参加 45名、3チーム
- 成績

	優勝	準優勝
C級	三井SC	ミラクルズ

3/21

県トップ社会人チームの選手による陸上教室開催



春空の下、県トップレベルの選手が多数所属する社会人チーム「BabbinoCompare (バッピーノ・コンパレ)」を講師に招いた陸上教室が、三井串木野グラウンドで開催され、市内外から59名の小中学生が参加しました。

教室では、足が速くなるための動き作りや道具を用いたトレーニング、スタートダッシュなど、基本的なことから専門的な技術まで教わり、受講生は生き生きとした表情で取り組んでいました。最後は講師と50m走で対決し、講師の速さを体感した受講生は、「足がとても速くてびっくりした。今回学んだことをこれから活かしたい」と話しました。

3/2
~23

ライトエクササイズ教室 (後期)



3月2日から毎週月曜日、全4回にわたって、ライトエクササイズ教室(後期)がFアリーナいちき串木野で開催されました。

市レクリエーションダンス協会の黒木眞利子先生を講師に迎え、レクリエーションダンスやバランスボールを使用したストレッチ、転倒や認知予防に有効な脳トレ、スクエアステップなどの様々な運動を行いました。受講生は慣れない動きを楽しみながら取り組んでいました。



★★★ みんなでつくろう 安全・安心の街

地域安全ニュース

令和8年4月号
いちき串木野地区
防犯協会
☎ 32-9710

～毎月11日は「地域安全推進の日」～

新入学児童・生徒を見守りましょう！

新学期が始まり、子どもたちは元気に登校していますが、この時期は、登下校に不慣れなため、不審者による声かけや交通事故等が懸念されます。



子どもに対する声かけ・つきまとい等の脅威事犯は、登下校時間(特に15時台、16時台)に多く発生しています。

<地域では>

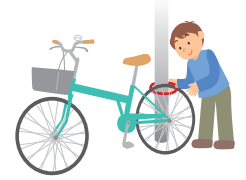
「あいさつ・声かけ」を実践し、散歩しながら、買い物をしながら等の“ながら見守り”で子どもたちの登下校を見守りましょう。

<家庭では>

- ・子どもと一緒に通学路を歩いて、危険箇所の点検や「子ども110番の家」など、緊急避難場所を確認しましょう。
- ・子どもを一人で遊びに行かせないようにするとともに、子ども自身の身を守るための知識(「いかのおすし」)を身に付けさせましょう。

自転車防犯登録はお済みですか

自転車防犯登録は、自転車を利用する人の義務でもあり、自転車の盗難防止及び盗難に遭ったまたは遺失した自転車の早期発見に大きな効果があります。



自転車を新たに購入したり譲り受けたりした方は、必ず防犯登録をしましょう。

防犯登録は、自転車販売店及び防犯協会ですることが可能で、手数料は800円です。

また、自転車盗難被害の多くは無施錠の時です。盗難防止のため、必ず施錠するとともに二重ロックに心掛けましょう。

●問合せ いちき串木野地区防犯協会
(いちき串木野警察署内) ☎ 32-9710



令和8年度組織機構見直し(課系の再編・整備)

市では、4月1日から、行政運営の適正な執行と合理化を進めるために組織機構の見直しを行っています。市民の皆様には、慣れるまでご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

1. 主な組織機構の見直しの内容

市民スポーツ課の設置	スポーツに関する窓口の明確化及び市民スポーツのさらなる推進のため、課を新設する。
子どもみらい課における係の見直し	業務効率化を推進するため、子どもみらい課保育係を新設する。

2. 組織の増減(見直し部分のみ)

【令和7年度】26課 56係

【令和8年度】27課 57係

現 行			令和8年4月1日から		
社会教育課	社会教育係	係の再編	社会教育課	社会教育係	21-5128
	文化振興係			文化振興係	21-5113
	市民スポーツ係	課の設置	市民スポーツ課	市民スポーツ係	21-5129
子どもみらい課	子育て支援係	係の見直し (係の新設)	子どもみらい課	子育て支援係	33-5618
	(家庭児童相談員・家庭教育支援員)			保育係	33-5635
	子育て健康係			(家庭児童相談員・家庭教育支援員)	33-5654
	(子育て世代包括支援センター)			子育て健康係	24-8310
				(子育て世代包括支援センター)	24-8311

● 問合せ 総務課 ☎ 33-5625

市長の主な動き(3月)

3/12・13

周産期対応訓練を実施



救急救命士、救急・消防・救助隊員と市職員41名が、妊婦が安心して出産を迎えることができるように、神村学園専修学校助産学科の先生方の協力をいただき、実践さながらの周産期対応訓練を実施しました。

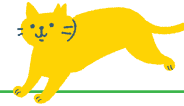
先生方の「妊婦・新生児の命を必ず守る」という熱意のもと、正常分娩や救急車内での産婦応急処置、緊急分娩時の対応などを学び、命を守る大切さ・尊さをあらためて認識する訓練となりました。

受講した救急救命士は、「妊婦の方々の安心・安全のために今私達ができることを常に考え、今日学んだことを現場でできるように反復訓練をしていきたい」と力強く答えました。

日にち	内 容
1(日)	フラワーグッド鹿児島ホームゲーム
5(木)	市議会(一般質問)
	濱田酒造(株)社長・会長就任祝賀会(鹿児島市)
6(金)	市議会(一般質問)
7(土)	ボランティアフェスタ2026
	ローカルチャレンジ塾成果発表会 串木野さのさ杯4年生以下サッカー大会懇親会
8(日)	市地域女性連善意バザー
	生冠中学校閉校式・閉校記念式典 羽島中学校閉校式・閉校記念式典
9(月)	市議会(採決・議案質疑)
10(火)	神村学園男子硬式野球部壮行会
12(木)	100歳到達者表敬訪問
13(金)	第2回生涯学習推進会議
14(土)	出水市市制施行20周年記念式典(出水市)
	レクリエーションダンス協会発表会
15(日)	深田神社春季例大祭・ガウンガウン祭
	自衛隊壮行会
17(火)	鹿児島豊かな海づくり協会理事会(鹿児島市)
18(水)	土地改良区総代会
19(木)	共同募金運営委員会
22(日)	串木野西中学校閉校式・閉校記念式典
	羽島崎神社春季大祭・太郎太郎祭り
26(木)	鹿児島県民総合保健センター理事会(鹿児島市)
27(金)	市議会(最終本会議)
29(日)	冠岳お試し住宅お披露目セレモニー
30(月)	社会福祉協議会評議員会
31(火)	市職員退職者辞令交付式



地域猫活動



令和6年4月1日より、人と動物が共生する社会の実現や生活環境問題解消を目的に、いちき串木野市動物の愛護及び管理に関する条例を制定し、地域猫活動の推進に取り組んでいます。

現在10団体に登録していただき、約180頭を地域でお世話していただいています。今年度も地域猫活動に取り組む団体を募集しています。

●地域猫活動とは

地域住民の理解と合意のもと飼い主のいない猫に不妊去勢手術を行った上で、餌のやり方や清掃等に関するルールを定め、一代限りの命を全うするまで地域内で飼養管理を行うことです。

飼い主のいない猫が安心して暮らせる街にしていくために、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

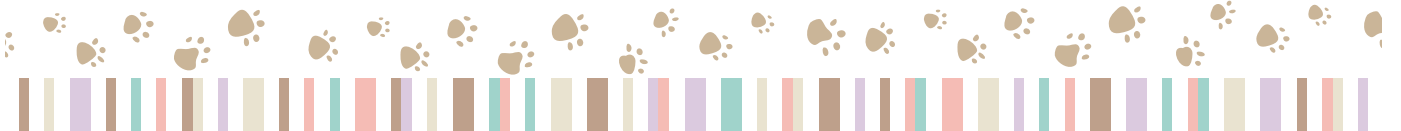


●地域猫活動を行う団体への補助制度

- (1) 不妊手術経費 1匹につき上限25,000円
不妊手術に要した費用の額を補助する。
- (2) 去勢手術経費 1匹につき上限15,000円
去勢手術に要した費用の額を補助する。
- (3) 飼養管理経費
ペットフード、猫砂、猫トイレ、猫用食器、掃除用具等を購入するための費用を補助する。
金額は管理する猫の数に応じ、1年当たり右の表の額とする。

飼養管理する猫の数	年額
2匹以下	上限10,000円
3匹～4匹	上限20,000円
5匹～6匹	上限30,000円
7匹～8匹	上限40,000円
9匹以上	上限50,000円

●申込・問合せ 市民生活課 ☎ 33-5614



十 洋上風力発電 十

Vol.14 鹿児島県の動向

3月26日に、県主催の第9回洋上風力発電に関する研究会が開催されました。

研究会において、県からは、いちき串木野市沖の区域整理の結果の振り返りや、関係者等との調整状況等の説明があり、令和8年度の情報提供については、各省庁の意見への対応や令和8年度の県事業の取組等の内容を情報提供書に反映して、国に対して改めて情報提供を行いたいとの考えが示されました。

また、情報提供の可能性のある区域の検討として、江口沖、吹上沖、加世田沖及び阿久根市沖の海域の検討状況の報告がありました。

その他、国の洋上風力発電に関する公募制度の見直し状況や、令和8年度の県事業の内容について説明がありました。県事業では引き続き、研究会が開催されることや、いちき串木野市沖に関して、船舶航行の安全確保等の検討を行うための船舶交通量の調査等が行われるほか、フォトモンタージュの作成、洋上風力発電設備を導入した際の県内全域への経済波及効果の算定を実施するとともに、これらを活用した地域住民の理解醸成を図っていく旨の説明がありました。 ※詳細は右の二次元コードから

本市としても、今年度も引き続き、市協議会の開催を通じた情報発信や先進地視察の実施による理解促進を図り、洋上風力発電事業の実現と産業拠点化へ向けて取り組んでいきます。



適切な行財政運営のために～中期財政見通し、定員管理計画を策定～

市では、人口減少社会における市政運営を効果的かつ効率的に行うため、中期財政見通し及び定員管理計画（計画期間：令和8年度～令和12年度）を策定しました。詳しい内容は、右の二次元コードからご覧ください。



1. 中期財政見通し

目的	過疎対策事業債などの有利な起債や、ふるさと納税寄付金基金等を計画的に活用し、健全な財政運営を堅持することを前提に将来にわたって持続可能な財政基盤の確立を図る。
具体的取組方針	(1) 持続可能な財政構造の確立を図るため、中期財政見通しを踏まえた予算編成の実施 (2) 歳入の確保 (3) 人件費を含めた内部管理経費の節減 (4) 事務事業の見直し及び公共施設適正化の着実な実施 (5) 普通建設事業の厳選による市債残高の減少
財政推計の手法	将来的な負担軽減のため市債の借入れを抑制し、普通建設事業を厳選するとともに、基金等を計画的に活用して収支のバランスを図る。

2. 第2次定員管理計画

基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少や厳しい財政状況に対応するため、中長期的視点で「最少の経費で最大の効果」を目指し、職員数を適正に管理する必要がある。 本市の重点施策への対応として、魅力発信、人口減少対策、洋上風力発電推進などの重要課題に向けて、必要な人員を確保し、適切に配置する。 国の働き方改革の一つである部分休業・短時間勤務制度に対応するため、必要な人員の確保と柔軟な人員配置が重要。 総合的な定員管理の方針として、再任用職員や会計年度任用職員など多様な勤務形態の職員を含む総合的な定員管理を行い、簡素で効率的な組織づくりを目指す。 																
目標達成のための主な方策	<ol style="list-style-type: none"> 行政 DX の推進 事務事業の廃止・見直し 組織機構の見直し 人材育成及び人材確保 窓口受付時間の短縮 																
目標職員数	<p>令和12年度における総職員を578人に設定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R7</th> <th>R12</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般職員</td> <td>330</td> <td>327</td> <td>△3</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>235</td> <td>251</td> <td>+16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>565</td> <td>578</td> <td>+13</td> </tr> </tbody> </table> <p>※一般職員には、定年延長職員や再任用職員を含みます。 ※会計年度任用職員の増の主な原因は、令和8年度からの現在PTA雇用である小中学校の学校司書の会計年度任用職員化によるものです。</p>		R7	R12	増減	一般職員	330	327	△3	会計年度任用職員	235	251	+16	計	565	578	+13
	R7	R12	増減														
一般職員	330	327	△3														
会計年度任用職員	235	251	+16														
計	565	578	+13														

※各計画の詳しい内容については、市ホームページに掲載しています。

●問合せ 総務課 ☎ 33-5625

〔広告〕

農機・建機 高価買取

見積 無料 出張 無料

壊れている 動かない 古くても大丈夫!!

LINEで気軽にお見積り!

20年の豊富な実績! 株式会社 大園商会

最短 当日買取 0996-29-4220

08:00-19:00

株式会社 大園商会 東京都文京区千石1-10-10 14888

市内の全ご家庭に届きます!

広報紙に広告を掲載しませんか

「広報いちき串木野」の紙面内に掲載する広告を募集しています。自社のPR・求人、イベントの告知等にぜひご活用ください。

●問合せ 企画政策課 ☎ 33-5672

※ページイメージ

令和7年度「食のまち推進の取り組み」実績

市6次産業化推進奨励補助金

本市では地元産の農林水産物を活用し、加工・販売・サービスなどに新たな付加価値を生み出す6次産業化に取り組む個人・団体などに対し、補助金を交付しています。

- **ハード事業** ・対象経費 製品の加工・保管に関する設備や機械の導入にかかる経費など
・補助金額 対象経費の2分の1以内で上限100万円
- **ソフト事業** ・対象経費 新商品開発などに要する経費や販路開拓に関する経費など
・補助金額 対象経費の2分の1以内で上限50万円

●令和7年度の実績

事業者	区分	事業概要
(合) Le Ciel Fusee	ソフト	本市特産のサワーポメロの果皮から抽出した精油を活用したハンドクリーム・ハンドソープの開発費用等
	ハード	本市特産のサワーポメロの果皮から抽出した精油を活用したハンドクリーム・ハンドソープの開発にかかる加工機器の導入等
(株) おいもハウス	ソフト	市産さつま芋を使用した新商品開発及び新商品パッケージ、梱包資材の導入等
	ハード	市産さつま芋を使用した新商品開発のための加工機器の導入と現存機器の転用に必要な部品の導入等
エーエフ企画	ソフト	市来農芸高等学校の金の桜黒豚とおいもハウスの焼き干し芋とコラボしたレトルトカレーの開発及びパッケージデザイン等の販促資材の導入等
森の蔵農園	ソフト	市産温州ミカンとレモン瓶詰シロップの開発と販路拡大、ブランドイメージ構築にかかるラベルシールのリニューアルデザイン料等

※6次産業化とは…1次（農林漁業）、2次（製造業）、3次（小売業等）の各産業を総合的かつ一体的に推進し、農山漁村の豊かな地域資源に新たな付加価値を生み出す取り組みです。（1次×2次×3次＝6次）

市トライアル輸出等支援助成金

本市の事業者がトライアル輸出や海外での試験販売を行う際や、海外で開催される展示会や商談会などに出席する際に必要となる経費について支援を行います。

- **補助率** 補助対象経費の2分の1
- **補助上限** 1事業者につき40万円/年度
- **令和7年度の実績**

事業者	事業概要
(株)ヒガシマル	鹿児島県と県貿易協会による、米国ロサンゼルスにおける食品販路開拓視察事業への参加費（ニジヤマーケット店舗でのデモ販売、個別商談、ロサンゼルス現地市場視察など）

両補助金とも令和8年度も募集しますので、シティセールス課までお気軽にご相談ください。

薩摩国広域輸出促進協議会事業「鹿児島薩摩国美食フェア@香港」

令和7年度の薩摩国広域輸出促進協議会事業において、香港で展開される日本食レストラン「定食のどらや」3店舗で、5月30日から6月15日の約2週間にわたり、本市産品を用いたレストランメニューフェアを実施しました。提供された産品は、天然本鮪三種盛（新洋水産有限会社）です。

令和8年度以降も広域連携によるスケールメリットを活かしながら、本市産品の輸出拡大へ取り組んでいきます。

- **問合せ** シティセールス課 ☎ 33-5640



レストランフェアメニュー



天然本鮪三種盛

くみ取槽・単独処理浄化槽を 合併処理浄化槽へ転換する補助金が、 増額されました！

●浄化槽設置補助（単独処理浄化槽・くみ取槽からの設置替え）

人 槽	5人槽 (床面積 130㎡以下)	7人槽 (床面積 130㎡超)	10人槽 (二世帯住宅等)
補助金額	332,000円	414,000円	548,000円
人 槽	11～20人槽 (集合住宅含む)	21～30人槽 (集合住宅含む)	31～50人槽 (集合住宅含む)
補助金額	627,000円	981,000円	1,358,000円

●単独処理浄化槽・くみ取槽からの転換に対する上乗せ補助

種 類		補助金額 (R8.3.31 まで)	補助金額 (R8.4.1 から)
撤去費用	単独処理浄化槽	上限 120,000円	上限 150,000円
	くみ取槽	上限 90,000円	上限 120,000円
宅内配管工事費		上限 300,000円	上限 330,000円
単独処理浄化槽再利用費		上限 90,000円	上限 120,000円

●補助額の例（単独処理浄化槽から合併処理浄化槽（5人槽）へ）

項 目	R8.3.31 まで	R8.4.1 から
浄化槽設置	332,000円	332,000円
単独処理浄化槽撤去費	120,000円	150,000円
宅内配管工事費	300,000円	330,000円
合計	752,000円	812,000円

※上記金額は上限で、項目ごとに実際の費用が上限以下の場合は、その額が補助額になります。
補助要件など詳しくは上下水道課までお問い合わせください。

●問合せ 上下水道課 ☎ 21-5157

地域で助け合う生活支援ボランティアをしてみませんか

地域での助け合いがあれば、高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができます。



生活支援項目

- ①屋内の掃除 ②屋外の掃除 ③ゴミ出し ④洗濯 ⑤布団干し
⑥衣類の整理・補修 ⑦調理 ⑧買い物 ⑨戸締り ⑩環境整備 ⑪外出 ⑫話し相手
※他にも、施設でのボランティアもあります



買い物

地域の知った人達が助けてくれるから頼みやすい



ゴミ出し・話し相手

困りごと支え隊の皆さんがいるから、安心して暮らせる。これからもこの地域で長生きしたい

自分一人では外出できないけど、連れ出してくれて嬉しい



外出



話し相手

支える側のほうが元気をもらっている。お互い元気に楽しく長生きしていきたい

みんなでできることをしている



支え隊ミーティング

※社会福祉協議会や地域包括支援センターがサポートしますので、安心して活動できます。

あなたの支援がポイントになります

30分のお手伝い（生活支援）でポイントが貯まり、最大5,000円の地域商品券と交換できます。

3人以上のグループ（半数以上が65歳以上）で同一日に合計60分以上活動された場合は、「困りごと支え隊」としてのグループポイントが貯まり、最大6万円が助成されます。

～困りごと支え隊 実際の活動～

7グループ（羽島地区、野平地区、袴田公民館、本浦東公民館、市口公民館）の「困りごと支え隊」があり、個人ボランティア「かせとも」の方々も地域で活動されています。



生活支援する人も介護予防（フレイル予防）になる！

運動習慣だけがある方より、ボランティアや地域活動を行っているの方がフレイルのリスクが低く、介護予防になっていることが明らかになっています。

令和8年度 第1回生活支援ボランティア養成講座の案内

- 日時 5月21日（木）13:15～16:45
- 場所 市防災センター2階会議室
- 対象者 市内在住で、生活支援ボランティアとして活動意欲のある方（グループで活動する「困りごと支え隊」、個人で活動する「かせとも」、どちらでも可能です）
- 申込期限 5月11日（月）
- 申し込み 右の二次元コードから、または地域包括支援センター（☎33-5644）へお電話ください。
※第2回の講座は9月30日（水）を予定しています。





令和8年4月1日から

自転車に対する交通反則通告制度(青切符)が適用!

16歳以上の自転車運転者を対象に、「青切符」による取り締まりを行う反則金制度が導入されます。反則行為の例と反則金は以下の通りです。

自転車運転中にスマホ・携帯電話等使用
携帯電話使用等(保持)

反則金
1万2000円

赤信号をそのまま進行すると
信号無視

反則金
6000円

逆走・歩道通行 ※1

歩道通行
逆走(右側通行)

反則金
6000円

「止まれ」の標識があるのにそのまま通過すると
一時不停止

「止まれ」の標識では、自転車も停止線で一時停止し、左右の安全確認

反則金
5000円

傘さし・イヤホン使用 ※2

イヤホンで音楽・電話使用など
※2 安全な運転に必要な音や声が聞こえない場合

反則金
5000円

2台以上で横並び走行する
2台以上で並進

反則金
3000円

- ※1 歩道通行が認められるケース
- ① 道路標識や道路標示で歩道通行可能とされている
 - ② 13歳未満・70歳以上・一定程度の身体障害のある人
 - ③ 車道の交通量が著しく多い・車道の幅が狭いなどやむを得ない場合

警察官が自転車の交通違反を認知した場合、基本的にはその場で指導・警告を行います。ただし、その違反が交通事故の原因となるような歩行者や他の車両にとって危険性・迷惑性が高い悪質・危険な違反であったときは青切符による検挙を行います。その他の詳しい反則行為と反則金額は警察庁の「自転車ルールブック(右の2次元コードより)や、鹿児島県警察ホームページ(<https://www.pref.kagoshima.jp/police/>)で最新情報をご確認ください。

